

104-342

問題文

42歳男性。数年前からのひきこもりと統合失調症で、以下の薬剤が処方されている。服用回数が多いため、アドヒアランスの観点からリスペリドン細粒1%の1剤に変更したいと処方医から相談を受けた。

(処方)

クロルプロマジン塩酸塩錠 50 mg 1回 2 錠（1日 6 錠）
1日 3 回 朝昼夕食後 14 日分

オランザピン細粒 1% 1回 0.4 g（1日 0.4 g）
1日 1 回 夕食後 14 日分

薬剤師は、下記のクロルプロマジン換算値のデータを用い、リスペリドン細粒1%への換算を検討した。

一般名	クロルプロマジン 100 mg 相当量
クロルプロマジン塩酸塩	100 mg
オランザピン	2.5 mg
リスペリドン	1 mg

リスペリドン細粒1%の1日当たりの投与製剤量(g)として正しいのはどれか。1つ選べ。

- 1. 0.26
- 2. 0.46
- 3. 2.6
- 4. 4.6
- 5. 6.44
- 6. 64.4

解答

2

解説

クロルプロマジン 50mg が、1日 6 錠なので、1日分がクロルプロマジン 300mg です。これをリスペリドンに換算すると、リスペリドン 1mg が、クロルプロマジン 100mg 相当なので、リスペリドン 3mg/日 です。

同様に、オランザピンは、1日分が 1% 0.4g = 1% 400mg です。そのため、オランザピンは $400 \times 0.01 = 4\text{mg}$ 入っています。これをリスペリドンに換算します。リスペリドン 1mg が、オランザピン 2.5mg 相当なので、 $4 \div 2.5 = 1.6\text{mg}$ です。

合計すると、リスペリドン 4.6mg/日を取ればよいとわかります。ということは、リスペリドン細粒 1% を 460mg 量りとなれば OK です。単位が g なので 0.46g/日 となります。

以上より、正解は 2 です。